競　技　審　判　上　の　注　意

1　この大会は，兵庫県高等学校体育連盟バドミントン専門部が定めた大会要項および令和８年度（公財）日本バドミントン協会競技規則，大会運営規程，公認審判員規程にしたがって行います。
2　シューズは，競技用と下足（体育館外用）をはっきり区別してください。
3　貴重品は，各自で責任をもって管理してください。
4　紛失・取り違え等を防止するため，各自の持ち物には必ず名前を記入してください。
5　会場の諸施設使用にあたっては，破損・汚損がないよう細心の注意をはらってください。
6　ゴミは，各自で持ち帰ってください。（会場やその周辺，最寄り駅などに放置することのないように）
7　各会場で連絡する「使用上の注意」は，遵守してください。
8　競技時の服装は，日本バドミントン協会大会運営規程　第２３条の定めによります。（審査合格品を着用のこと）なお，上衣の背面にゼッケン（校名・県名　30cm×20cm，字はよく判別できる色）をつけてください。
9　競技は２複３単（Ｄ１・Ｄ２・Ｓ１・Ｓ２・Ｓ３の順，Ｓ１とＤ１およびＤ２の選手は兼ねられない）で行い，勝敗決定次第打ち切りとします。
10　オーダー用紙の記入には，ミスがないように注意してください。
11　エントリー選手（５～８名）に変更がある場合は，所定の用紙「**エントリー選手変更届**」を用いて，大会第１日目の本部が指定する時間までに届けてください。これ以後の変更は認めません。
12　オーダーの提出は，「**オーダー用紙提出用ファイル**」に入れて，放送の指示で行ってください。初回戦のオーダー用紙は，「**オーダー用紙提出用ファイル**」に入れています。
13　試合の進行状況により，本部の判断で，試合開始時刻・コートを変更することがあります。また，最初からもしくは試合の途中からコート並行で行う場合があります。
14　ベンチに入れるのは，エントリー選手（５～８名）と監督１名，コーチ１名，マネージャー１名の合計 11 名以内とします。
15　監督・コーチ・外部コーチは，ＩＤカードを必ず着用すること。着用がない場合は，ベンチ，コーチングシートに入れません。外部コーチは，あらかじめ申請のあったものに限ります。
16　競技開始前と終了後の対戦校あいさつ時に，引率顧問の確認を行います。顧問不在の場合は，没収試合とします。引率顧問が会場を離れる際は，必ず本部に届け出てください。
17　コール後５分を経て出場選手が整列しない場合は，原則として棄権とみなします。
18　試合ごとに１校３分間のコート練習を行います。第２日は，競技開始前に割当練習を行います。
19　審判は，原則として敗者審判制とします。敗者校は主審１名，線審２名，得点表示係１名の合計４名で行ってください。主審用の筆記具は各校で用意をしてください。準決勝・決勝は，本部役員が主審をする場合があります。
20　主審が認めた以外のタイムは一切認めません。
21　サービスの遅延行為に関しての判定は主審が行います。
22　サービスジャッジは，原則としてつけません。
23　進行状況により、実施できない試合は翌日に繰り越すことがあります。
24　次のような違反行為に対しては，厳正に対処します（警告，フォルト，限度を越えた場合は失格）
・体力や息切れの回復等のための遅延に関わる行為。
・インターバル以外で主審の許可なしにコートを離れる行為。
・故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為。
・審判員や観客に対し横柄な振舞いや下品で無礼な態度，言動。
・ラケットや身体でネット等のコート施設を叩くとか，耳障りな掛け声や叫び声を発する等の競技規則を越えた不品行または不快な行動。
・モバイル機器の使用。
25　試合中のけがや病気の際，コートに入ることが許されるのは，通常医師などのほか必要と認められる競技役員に限られます。
26　「抗議」「異議」は一切認めません。審判の判定に疑問がある場合には，次のサービスがなされる前に，団体戦では該当選手と監督，個人戦では該当選手に限り，質問することが認められます。

27　試合が連続する場合のインターバルは 10 分とします。また，２コート以上並行して試合を行い，同一選手が連続して試合をする場合も 10 分とします。

28　各マッチ（試合）のインターバルは，次のとおりとします。

・各ゲーム中に一方のスコアが８点になった時，「60 秒を越えないインターバル」を与えます。（競技区域から離れることなく 20 秒前にはコートに入る）

・各ゲームの間は，「120 秒を越えないインターバル」与えます。（20 秒前にはコートに入る）

29　マッチ（試合）中，選手の水分補給を認めますが，次のことを厳守してください。

・水分補給が必要となった選手は，主審の許可を得てください。

・氷のうは，ベンチ，コーチングシートで保冷バッグなどに入れ，保管してください。

・容器は，倒れてもこぼれないものを使用すること。

30　コートサイドには各自のバッグ等を持参し，飲み物等も各自のバッグに収容してください。

◎全国高体連の申し合わせ事項

応援について，プレーの妨げ・放送が聞こえず運営に支障が出る・周囲の観客への迷惑とならないよう，次の通り制限を設けます。

①　着席のうえ，拍手・手拍子・掛け声のみとする。ただし，以下の時間のみ応援可とする。

【ゲーム中】インプレー終了から，サーバーまたはレシーバーが次のプレーのための構えをとるまでの間。

【マッチ前およびインターバル中】10 秒程度の長さで一度まで。

【ゲーム中断時】禁止とします

②　歌および楽器や音を発する道具の使用を禁止とする。

監督が責任をもって事前に指導してください。なお，守られない場合は，レフェリーより監督へ改善を求めることがあります。